

# 児童会だより

南部小学校  
計画実行委員会  
H. 23. 6. 3  
NO. 3

## 第 2 回 代表委員会 報告

進行: (西田がなめ)

- 1 はじめのあいさつ (武田尚己)
- 2 話し合い 議長 (大谷友絵)  
(1) < 6 >月の生活目標

積極的に発言しよう。

・具体的な取り組み

授業や話し合いではおかしからがに手を挙げてよう。

- (2) 各委員会から  
BOOK委員会  
本さかし大会  
運動委員会  
ドッチボール大会  
(クラスから何人でも参加で好)
  - (3) 系外委員会  
15がクラスから1人は学年からチームをぶって(!!!)  
南部パラクワター部という (1つのチームで1人)
- 3 その他 (学級・委員会から)  
6年生から何も言っていないのに「なめんなお」といわれた。

- 4 おわりのあいさつ (武田尚己)

## 4、5月の生活目標の反省

- 6年2組。声か小さいかさわやかなあいさつかできてきた。
- 6年1組。ちびとしいた。うう下でいきあいをしていた。えしゃくはと取からしなくからたんもいた。
- 5年3組。あいさつはできたけれど元気にはできなかった。
- 5年2組。あいさつリレーをしたのでみんな進んで楽しくあいさつするようになった。でも声か小さい人がいた。
- 5年1組。あいさつリレーができてきた。ちびのへにあいさつかてきた。えかおてかまなしい。声か小さい。
- 4年2組。あまりできなかった。
- 4年1組。笑彦真であいさつ、他の学年にもあいさつはまなからた。
- 3年2組。半分以上でした。
- 3年1組。ほおきり伝わるようにあいさつかてまなからた。

まとめ

半分以上の人ができてきた。